



保証継続報告書

独立行政法人 情報処理推進機構
理事長 藤原 武平 印

変更TOE

申請受付日（受付番号）	平成19年5月24日（IT継続7025）
認証番号	C0030
申請者	コニカミノルタビジネステクノロジー株式会社
TOEの名称 / TOEのバージョン	日本：bizhub PRO 920 全体制御ソフトウェア 海外：bizhub PRO 920 control software 画像制御プログラム(画像制御 I1)：40-0000 コントローラ制御プログラム(IPコントローラ P)：20-0000
適合する保証コンポーネント	EAL3
開発者	コニカミノルタビジネステクノロジー株式会社

上記の変更TOEについて、以下のとおり保証継続の結果を報告します。

平成19年6月18日

セキュリティセンター 情報セキュリティ認証室
技術管理者 田淵 治樹

評価基準等：「ITセキュリティ評価及び認証制度の基本規程」で定める下記の規格に基づき、
変更TOEに対して保証継続の検証がされた。

Common Criteria for Information Technology Security Evaluation Version 2.1
Common Methodology for Information Technology Security Evaluation Version 1.0
CCIMB Interpretations-0407

認証結果：合格

「日本：bizhub PRO 920全体制御ソフトウェア(画像制御プログラム(画像制御 I1)：40-0000、
コントローラ制御プログラム(IPコントローラ P)：20-0000) 海外：bizhub PRO 920 control
software(Image Control Program(Image Control I1)：40-0000、Controller Control Program(IP
Control P)：20-0000)」（変更TOE）は、独立行政法人 情報処理推進機構が定めるIT製品等のIT
セキュリティ認証申請手続等に関する規程に従い、定められた規格に基づいて検証した結果、継
続TOEとして、保証が継続されることを確認した。

目次

1	全体要約	1
1.1	はじめに	1
1.2	保証継続識別	1
1.2.1	変更TOE識別	1
1.2.2	認証TOE識別	2
1.2.3	認証TOEのST識別	2
1.2.4	認証TOEの認証報告書識別	2
1.3	保証継続の認証	2
1.4	報告概要	3
1.4.1	変更の記述	3
1.4.2	変更された開発者証拠	6
1.4.3	変更TOE添付ドキュメント	6
2	認証機関による保証継続実施及び結果	7
2.1	実施概要	7
2.2	認証実施	7
3	結論	8
3.1	認証結果	8
3.2	注意事項	8
4	用語	9
5	参照	10

1 全体要約

1.1 はじめに

この保証継続報告書は、認証済みのTOE「日本：bizhub PRO 920全体制御ソフトウェア（画像制御プログラム（画像制御 I1）：10-0000、コントローラ制御プログラム（IP コントローラ P）：10-0000）、海外：bizhub PRO 920 control software（Image Control Program(Image Control I1)：10-0000、Controller Control Program(IP Control P)：10-0000）」（以下「認証TOE」という。）を変更した「日本：bizhub PRO 920全体制御ソフトウェア（画像制御プログラム（画像制御 I1）：40-0000、コントローラ制御プログラム（IP コントローラ P）：20-0000）、海外：bizhub PRO 920 control software（Image Control Program(Image Control I1)：40-0000、Controller Control Program(IP Control P)：20-0000）」（以下「変更TOE」という。）の保証継続について、認証結果を申請者であるコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社に報告するものである。

本保証継続報告書の読者は、本書と共に、以下に示す認証報告書、認証TOEのST、及び変更TOEに添付されるマニュアル（詳細は「1.4.3 変更TOE添付ドキュメント」を参照のこと）を併読されたい。前提となる環境条件、対応するセキュリティ対策方針とその実施のためのセキュリティ機能要件、保証要件及びそれらの要約仕様は、認証TOEのSTにおいて詳述されている。また、動作条件及び機能仕様は変更TOEに添付されるドキュメントに詳述されている。

本保証継続報告書は、変更TOEに対して、認証TOEと同じ保証レベルを与える保証継続についての認証結果を示すものであり、個別のIT製品そのものを認証するものではないことに留意されたい。

1.2 保証継続識別

1.2.1 変更TOE識別

本保証継続の対象とする変更TOEは以下である。

名称 / バージョン： 日本：bizhub PRO 920 全体制御ソフトウェア
海外：bizhub PRO 920 control software

画像制御プログラム(画像制御 I1)： 40-0000
コントローラ制御プログラム(IP コントローラ P)：
20-0000

開発者： コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社

1.2.2 認証TOE識別

本保証継続の認証TOEは以下のとおりである。

認証番号： C0030
 名称 / バージョン： 日本：bizhub PRO 920 全体制御ソフトウェア
 海外：bizhub PRO 920 control software

画像制御プログラム(画像制御 I1)： 10-0000
 コントローラ制御プログラム(IP コントローラ P)：
 10-0000

開発者： コニカミノルタビジネステクノロジー株式会社
 保証レベル： EAL3

1.2.3 認証TOEのST識別

本保証継続の認証TOEのSTは以下のとおりである。

名称： Multi functional printer(digital copier) bizhub 920/bizhub
 PRO 920 セキュリティターゲット

バージョン： 第6版
 作成日： 2005年6月10日
 作成者： コニカミノルタビジネステクノロジー株式会社

1.2.4 認証TOEの認証報告書識別

本保証継続の認証TOEの認証報告書は以下のとおりである。

TOEの名称： 日本：bizhub PRO 920 全体制御ソフトウェア
 海外：bizhub PRO 920 control software

画像制御プログラム(画像制御 I1)： 10-0000
 コントローラ制御プログラム(IP コントローラ P)：
 10-0000

受付番号： IT認証5040
 作成日： 平成17年7月6日
 作成者： 独立行政法人 情報処理推進機構 セキュリティセンター
 情報セキュリティ認証室

1.3 保証継続の認証

認証機関が運営するITセキュリティ評価・認証プログラムに基づき、公表文書「IT

セキュリティ評価及び認証制度の基本規程」[1]、「ITセキュリティ認証申請手続等に関する規程」[2]に規定された内容に従い、認証機関は、開発者が作成した「影響分析報告書」[4] (以下「IAR」という。)を検証し、変更TOEに対し保証が継続されることを確認した。認証の過程において発見された問題については、認証レビューを作成した。認証機関が指摘した問題点は、すべて解決された。認証機関はIARに基づき本保証継続報告書を作成し、認証作業を終了した。

1.4 報告概要

1.4.1 変更の記述

1) 認証TOEに対する変更

認証TOEに対する変更は、製品の機能追加、及び性能や不具合などに対する改善である。以下の表1-1に主な変更の概要について示す。

表1-1 製品に対する主な変更

<画像制御プログラム>

変更の種類	変更目的	具体的内容
製造工程の作業の改善と効率化	新規仕向地の対応	各仕向地に合った、工程出荷モード時の設定初期値を追加。
新規機能への対応	プリントコントローラへ通知する新規ステータス追加	プリントコントローラに伝達するステータスにJOBトラッキング情報(1部あたりの用紙枚数/出力完了ページ数)/JOB単位プリント実績情報(各トレイ使用紙枚数/ステープル・パンチ回数/分類別稼働時間)を追加。
	プリントコントローラからのJOB情報編集	プリントコントローラからから、本体HDD内のファイルのJOBチケット編集を可能とする様に変更。 部数/給紙トレイ/排紙トレイ/片面・両面/ソート・グループ/オフセット/排紙面/断裁/ステープル・パンチ/折り/集約 本機能はセキュリティ強化モードがONとなっている場合には機能しない。
	不要タブ排紙機能	ユーティリティ設定>機能設定>個別機能切替>不要インデックス紙排紙がONの場合、コピーJOBではインターシートJOBとプログラミングJOB、プリンタJOBの全てで、部の区切りでタブ位置が初期化されるように不要タブ紙のサブトレイへの排紙を行う。

	タブ自動シフト	ユーティリティ設定>機能設定>個別機能切替>インデックスプリント自動シフト機能が「シフトする」又は、プリンタドライバからのインデックス指定がONの場合で且つ原稿サイズが定形、転写紙がタブ紙の場合、画像シフト(シフト量はドライバ指定ONの場合はドライバからの指定値、OFFの場合は12.5mm固定)を行う。
	ページ間隔マイナスシフト	<ul style="list-style-type: none"> ・ページ間隔設定時のマイナスシフトを可能として左右(上下)の画像をセンター方向へ移動。 ・サービスDIPSW切り替えにより反転2リピート+シフト設定で画像に対して同一方向へ移動する。
	リモートスキャン時の読み込みデフォルト設定	<p>リモートスキャンから指定されないパラメータのデフォルト設定を可能とする。濃度/原稿セット方向/原稿綴じ方向/混載についてサービスDIPSWでのデフォルト指定が可能。</p> <p>リモートスキャンはセキュリティ強化モードがONとなっている場合には機能しない。</p>
性能/機能向上、操作改善	プリント実施中の使用トレイ表示を可能とする	<ul style="list-style-type: none"> ・動作JOBがない状態で、暫く機械が放置されている事を条件にプリントJOBを受け付けた場合に機械状態画面へ自動遷移する。(サービスDIPSWにより動作切り替え可とした) ・機械状態画面を表示している際にJOB有りからJOB無しになった時に、コピー画面に自動遷移する。(サービスDIPSWにより動作切り替え可とした)
	操作パネルサブエリア停止釦押下後の操作性改善	機械状態画面へ自動遷移し、中止/継続の2択画面を表示しどちらかを押下されたのち、元のサブエリアを表示していた画面に遷移する。(サービスDIPSWにより動作切り替え可とした)
	紙種設定色表示を可能とする	ダイレクト選択画面時、トレイ選択釦内の用紙方向のイラストを削除し、ここに設定されている色表示を行う。(サービスDIPSWにより動作切り替え可とした)
	紙種表現変更	サービスDIPSW切り替えにより紙種表示の表現を変更した。

	中綴じ+厚紙カバーの禁則を解除する	サービスDIPSW切り替えにより中綴じ+厚紙カバーの禁則を行わない様にした。
	中折り内印字を可能とする	サービスDIPSW切り替えにより中折り+片面出力の場合にストレート排紙させ、印字面が内側となる対応を行った。
	スキャナ、送信先/ファイル名の初期化操作	サービスDIPSW切り替えにより読み込み画面よりリセット釦押下にて宛先選択画面に遷移し同時に送信先/ファイル名のクリアを実施する。
	Scan To FTPのアカウントパスワード/Scan To HDDのBOXパスワードに使える文字追加	「英数」のみだったものを「英数+記号」を使用可能とする。 (Scan To FTP機能はTOE範囲外の機能であり、スキャンした画像をTOE外部のFTPサーバに転送する機能である。アカウントパスワードは、FTPサーバのパスワードである。 Scan To HDD機能はTOE範囲外の機能であり、スキャンした画像をTOE外部のクライアントPCからダウンロードする機能である。BOXパスワードは、スキャン時にユーザーが任意に入力するパスワードである。)
	韓国仕向けKサイズ対応	サービスDIPSW切り替えで韓国向けについてKサイズ使用を可能とする。
	スキャナ混載原稿時の画像方向見直し	サービスDIPSW切り替えで、原稿セット時画像の向きを合わせ且つ合わせた方向に原稿セット方向をパネルより選択する(両面原稿時は綴じ方向がすべて同じであり且つこの綴じ方向をパネルより選択する)事で取り込み画像の方向を同じとする。
JOB開始後の不具合の改修	JOB開始後の不具合の改修	JOB開始後の各種不具合を修正。
操作/設定に関する不具合改修	操作/設定に関する不具合改修	操作/設定に関する各種不具合を修正。

2) 認証TOEの開発環境に対する変更

開発環境に対する変更は無い。

1.4.2 変更された開発者証拠

TOEへの変更は、以前に認証TOEのために提出された開発者証拠の一部への変更を必要とした。変更された開発者証拠は、正確に識別され、改訂版が作成された。

1.4.3 変更TOE添付ドキュメント

変更TOEに添付されるドキュメントを以下に示す。

国内向け

- ・ bizhub 920/bizhub PRO 920 インストールマニュアル 57GA97044H 2007.4
- ・ bizhub 920/bizhub PRO 920 ユーザーズガイド コピー編 57GA97053G 2007.4
- ・ bizhub 920/bizhub PRO 920 ユーザーズガイド POD管理者編 57GA97063G 2007.4
- ・ bizhub 920/bizhub PRO 920 ユーザーズガイド セキュリティ編 57GA97074G 2007.4

海外向け

- ・ bizhub PRO 920 INSTALLATION MANUAL 57GE97044H 2007.4
- ・ bizhub PRO 920 User's Guide Copier 57GE97053G 2007.4
- ・ bizhub PRO 920 User's Guide POD Administrator's Reference 57GE97063G 2007.4
- ・ bizhub PRO 920 User's Guide Security 57GE97074G 2007.4

2 認証機関による保証継続実施及び結果

2.1 実施概要

保証継続は、平成19年5月24日に申請を受け付けし、本保証継続報告書の完成をもって完了した。認証機関は、開発者から保証継続に要するIARの提供を受け、変更TOEに対する影響を調査した。

また、調査の過程で認証機関による問題点の指摘として認証レビューが開発者へ渡された。これらは開発者による検討ののち、IARに反映されている。

2.2 認証実施

認証の過程で開発者より提出されるIARについて以下の検証を実施した。

認証TOEに対する変更について、正しく記述されていること。

変更によって、変更する開発者証拠は妥当であること。

開発者証拠の変更が、変更TOEに対する影響分析の結果について、開発者の判断の根拠が妥当であること。

これらの認証において発見された問題事項を、認証レビューとして作成し、開発者に送付した。

認証機関は、IARにおいて、認証レビューで指摘された問題点が解決されていることを確認した。

3 結論

3.1 認証結果

提出されたIARを検証した結果、認証機関は、認証TOEに対する変更が本変更TOEにおいても認証TOEのEAL3保証要件を満たしており、変更TOEに対する保証への影響がないことを確認した。また、開発者が実施したレグレッションテストの結果より、変更TOEの動作に影響がないことを確認した。

3.2 注意事項

特になし。

4 用語

本保証継続報告書で使用された略語を以下に示す。

CC	Common Criteria for Information Technology Security Evaluation
CEM	Common Methodology for Information Technology Security Evaluation
DIPSW	DIP Switch
EAL	Evaluation Assurance Level
IAR	Impact Analysis Report
ST	Security Target
TOE	Target of Evaluation

本報告書で使用された用語を以下に示す。

ATS	オートトレイスイッチの略号 使用中のトレイの用紙切れが発生した場合に、自動的に同一サイズ の用紙がセットされているトレイに切り替えて給紙する機能
DIPSW	機能や動作を切り替えるためのソフトウェア設定の略号 サービスマンによって操作可能となっており、ユーザーは操作 する事は出来ない。
IAR	影響分析報告書
Kサイズ	韓国での紙サイズ系列。8K、16Kなどがある。
継続TOE	認証TOEに対して継続プロセスを経て以前の認証の適用が認め られた変更TOEをいう。認証TOEに対して与えられた同じ保証 が、継続TOEにも適用される。
認証TOE	評価され認証書が発行されたTOEのバージョンのことをいう。
プログラミング JOB	束毎に設定を変えて原稿読み込みを実施できるモード
変更TOE	認証TOEに対して、変更が加えられた異なるバージョンをいう。
リモートスキャン	外部PC側から指示されたモードで読み込み、スキャナ機能でPC 側に送信する機能

5 参照

- [1] ITセキュリティ評価及び認証制度の基本規程 平成19年5月 独立行政法人 情報処理推進機構 CCS-01
- [2] ITセキュリティ認証申請手続等に関する規程 平成19年5月 独立行政法人 情報処理推進機構 CCM-02
- [3] ITセキュリティ認証に係る保証継続ガイドライン 平成19年5月 独立行政法人 情報処理推進機構
- [4] Multi functional printer(digital copier) bizhub PRO 920 series 影響分析報告書 第9版 2007年6月6日 コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社